

# L·eye バージョンアップのご案内

株式会社 ラプラス・システム  
<https://www.lapsys.co.jp/>

平素は「遠隔監視システム&サービス L·eye」をご愛顧いただき誠にありがとうございます。  
さて、この度、遠隔監視画面である「L·eye 監視画面」の遠隔制御機能オプションにおいて、予約機能を追加致します。詳細は下記をご確認ください。よろしくお申し上げます。

※遠隔制御を行うには、制御に関わる機器（弊社計測機器、接点出力機器、PCS、ネットワーク・通信機器など）間の通信が正常な状態であることが前提です。

※制御内容やその名称、制御ボタンの名称については事前協議で同意を得た内容に準じます。

※遠隔制御画面と遠隔制御履歴画面の状態欄およびメール通知内容は、接点出力機器に接続されている弊社計測機器の動作状況を表します。その先に接続されている制御対象機器の状態は確認できません。

## 遠隔予約制御機能の追加

※この機能は既存オプションの遠隔制御に対する機能追加です。

遠隔制御を実行する日時予約ができるようになります。本機能は既に遠隔制御を行っているお客様のご案件でもリリース日よりご利用いただけます。

### 1. 一括監視画面

「遠隔制御」ボタンが移動し、新たに「遠隔制御履歴」ボタンが追加されます。



#### ① 遠隔制御画面



遠隔制御画面の上部にて、「手動制御」と「予約制御」のどちらで制御を行うかを選択できるようになります。予約制御の設定手順は3ページ目をご確認ください。

#### ② 遠隔制御履歴画面



遠隔制御を行った履歴を確認する画面が追加されます。  
※遠隔制御をご提供済の監視画面では、これまで行ってきた制御の履歴も表示されます。

## 2. 設定メニュー画面

遠隔制御を行った場合にメールを送信するかしないか、通知する場合どのメールグループ宛に送信するのかの設定が行える「遠隔制御項目設定」が追加されます。



### 遠隔制御項目設定画面



※初期設定は「全員に通知する」設定です。遠隔制御をご利用中の場合は、制御を行うと登録済のすべてのメールアドレスにメールが送られますので、必要に応じて設定変更を行ってください。

※メールアドレスやメールグループの登録に関する説明は、『L・eye 太陽光発電 監視画面取扱説明書』をご確認ください。

## 遠隔予約制御の設定手順



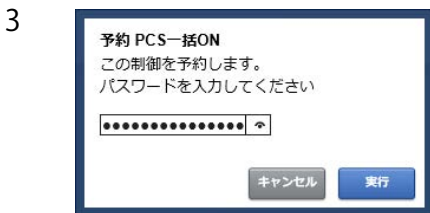
1 遠隔制御画面を開いて「予約制御」タブをクリックし、新規作成ボタンをクリックします。



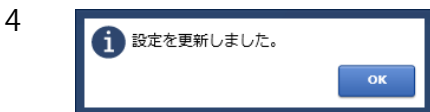
2 予約設定を行い、保存ボタンをクリックします。

対 象	一括制御と個別制御から選択します（※1）。
制 御 対 象	プルダウンで制御対象の遠隔制御項目を選択します（※1）。
日 時	遠隔制御を行う日時を選択します。 ※現在から5分以内の予約はできません。

（※1）選択肢には手動制御の登録内容が反映されます。



3 パスワードの入力を求める画面が表示されます。一括監視画面のログインの際に使用したパスワードを入力して、実行ボタンをクリックします。



4 「設定を更新しました」という画面が表示されます。OKをクリックします。



5 予約一覧に登録した予約が反映されます。

以上で設定完了です。

※ネットワーク状況等により、制御指示がうまく反映されない場合があります。

遠隔制御機能でパワーコンディショナを ON / OFF / RESET した際は、一括監視画面の当該パワーコンディショナの発電電力で現地のパワーコンディショナの状態をご確認ください。

※手動制御において L・eye 監視画面と弊社計測機器との通信が 5 分以上途切れた場合は、状態欄が「制御不可」になります。

※手動制御において制御ボタンが有効（クリックできる状態）な場合も、弊社機器より信号を受けて接点出力を行う機器、制御の対象となる機器の故障、不具合や機器配線の断絶等を含む接点出力機器との通信障害等の原因により制御機能が正常に動作しない可能性があります。

※制御実行後 15 分以内に、L・eye 監視画面が通信障害などで弊社計測機器からの制御動作のレスポンスが得られない場合には、その制御要求は無効となります。必要に応じ再度制御を実行してください。